

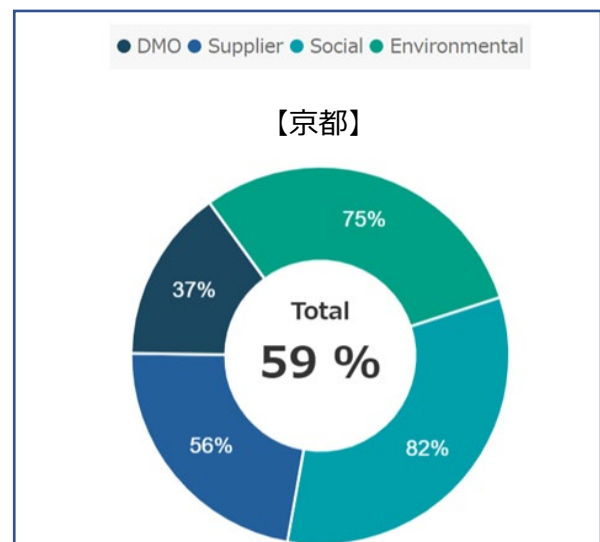
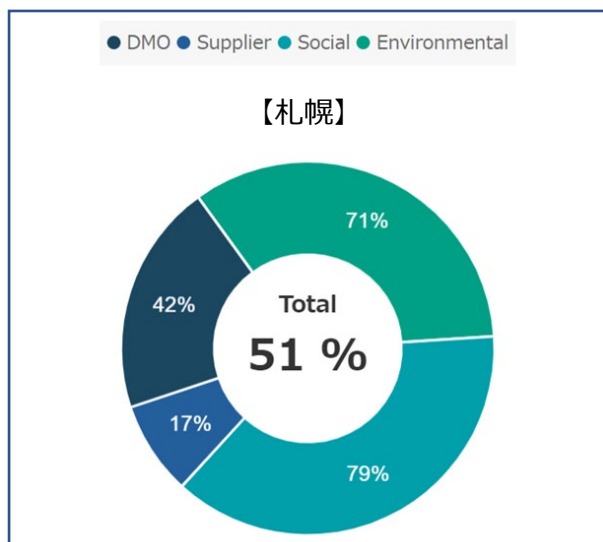
都市の持続可能性を観光視点で評価する世界唯一の指数を日本に本格導入 欧州拠点 GDS-Index と戦略的連携協定を締結 SDGs×ポストコロナ サステナビリティを取り入れた都市再生計画を実現

日本コンベンションサービス（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：近浪弘武、以下 JCS）と MCI-JCS Japan 株式会社（同上）は、ヨーロッパを中心に、観光・イベントの視点から都市のサステナビリティ度を数値化し、持続可能な都市づくりのコンサルティングを行う組織 GDS-Index（Global Destination Sustainability Index、所在地：スペイン バルセロナ、代表：Guy Bigwood）と、このたび戦略的連携協定を締結しました。

今回の連携協定を通じて、日本の各都市でこの国際的指標が適用されることで、観光・イベントの視点からの、グローバル基準での都市のサステナビリティ度を可視化できます。そのため、海外から多くの訪日客を呼び込む国際会議や大規模イベントなどの誘致の可能性が高まり、持続可能な都市作りを基本にした、ポストコロナの観光都市再生、さらには観光復活へ向け大きく前進することが期待されます。大規模イベントは開催数年前に次回開催が決まるため、コロナ禍のまさに今だからこそ、ポストコロナを見据え、国際的に競争力の高い、サステナブルな都市へとリ・デザインしていくことが重要です。

GDS-Index が評価する指標 The GDS-Index は、観光・イベントの視点から都市のサステナビリティ度を示すことができる唯一の指標*です。GDS Index は国連の One Planet Sustainable Tourism Program のオフィシャルパートナーで、SDGs の 17 の目標を都市の運営に取り入れることが世界の主流となるよう、活動を行っています。（*：2020年5月末現在）

調査項目は、環境実績、社会発展度、サプライヤーの実績、都市運営の実績の4つで、既に世界65都市が GDS-Index が目指すサステナブルな都市の実現の枠組みに参加し、評価を受けています。日本ではこれまでに札幌と京都が独自にこの枠組みに参加し、評価はそれぞれ、達成度51%、59%と全体の中では中位となっています。



【The GDS-Index 上位 10 都市】

| | 都市名 | 国名 | 指数 |
|----|---------|---------|-------|
| 1 | ヨーテボリ | スウェーデン | 89.6% |
| 2 | コペンハーゲン | デンマーク | 88.0% |
| 3 | チューリッヒ | スイス | 84.6% |
| 4 | グラスゴー | スコットランド | 78.5% |
| 5 | オールボー | デンマーク | 76.2% |
| 6 | レイキャビク | アイスランド | 75.8% |
| 7 | マルメ | スウェーデン | 75.6% |
| 8 | シドニー | オーストラリア | 74.9% |
| 9 | ウプサラ | スウェーデン | 74.3% |
| 10 | メルボルン | オーストラリア | 74.3% |

■ 札幌コンベンションビューロー 荻麻里子氏からのコメント

京都と札幌は早くから GDS-Index の枠組みに参加し、日本国内にはまだ浸透していないサステナビリティに取り組んできました。この枠組みに入ったことで先進的な事例を持つ海外の都市から実践例を学び、またその学びから私たちの取り組みを発展させることができる点は、非常に価値があると感じています。

GDS-Index の取り組みが日本に浸透し、日本の都市の活動が世界のうねりとなっていくことを楽しみにしています。

■ 日本コンベンションサービス株式会社/MCI-JCS Japan 代表取締役社長 近浪弘武のコメント

JCS は 2012 年に本社・関西支社で、イベントの持続可能性に関するマネジメントシステムの国際規格 ISO20121 を日本で初めて取得し、現在も全社を上げて、持続可能な社会の実現に向けた様々な取り組みを行っています。今回の GDS-Index との協業は、ポストコロナの世界でさらに重要な価値となるであろう「持続可能な社会」の実現にむけ、非国家アクターとして重要な役割を担うであろう都市に焦点を当てた取り組みとなり、日本の観光戦略にも貢献するものと考えています。国際会議・イベント運営というコミュニケーションビジネスを生業とする JCS の活躍の場を、さらに大きく拡大するものとなるでしょう。

■ MCI-JCS Japan Managing Director 新井立夫のコメント

VUCA という言葉が世界で広がる昨今、組織の重要な活動の一つは、数値化できる明確な目標を持ち、誰もが納得するビジョンを示すことです。新型コロナウイルス危機と気候変動に直面した今、世界をリードする都市は、再生とサステナビリティをリカバリープランに取り入れています。競争力のある、しなやかな強さをもった都市であること、そして地元のコミュニティに対しプラスの影響力を持つことが、今、都市のあるべき姿であり、日本の都市もそうあることを願います。

■ GDS-Index 代表 Guy Bigwood のコメント

新型コロナウイルスがもたらした危機は、観光・イベント業界に大きな影響を与えています。ただ、それはネガティブなものだけでなく、業界として、よりしなやかな強さをもち、サステナブルで、社会に存在感を示すために、私たちが今なすべきことは何かを考える機会を与えてくれています。今必要なのは、業界の在り方を考え直し、再構築していくことです。今回の JCS、MCI-JCS Japan との連携を通して、日本の都市のリカバリープランにサステナビリティを取り入れるサポートをしていきたいと思います。

【日本コンベンションサービス会社概要】

- 社名 日本コンベンションサービス株式会社
- 所在地 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル
- 代表者 代表取締役社長 近浪弘武
- 資本金 1 億円
- 年商 121 億円 (2019 年 3 月期)
- 従業員数 313 名 (2019 年 3 月)
- 事業内容 コンベンション、語学サービス、人材サービス、まちづくり、MICE 都市研究所

【MCI-JCS Japan とは】

MCI-JCS Japan は、世界 31 개국・61 都市で展開する世界最大級のイベントカンパニーMCI Group (本社スイス・ジュネーブ) と日本コンベンションサービスが設立した合併会社。MCI Group は、様々な企業イベントや国際会議など年間 7,000 件を超えるプロジェクトを運営。

【GDS-Index 組織概要】

- 組織名 GDS Index(Global Destination Sustainability Index)
- 所在地 スペイン バルセロナ
- 代表者 Guy Bigwood
- 事業内容 2015 年設立。The GDS-Index は都市のサステナビリティを測る世界的な基準であり、また、持続可能な都市であるための取り組みの総称。特に国際会議・イベント、観光といった視点から、都市の持続可能性を測っている。

持続可能性を計る他の基準やランキング制度とは異なり、The GDS Index は国際会議やイベント業界に特化した指標であり、コンサルティングやトレーニングを含めたこのような活動は世界に類のないものである。

ICCA(国際会議協会)、IMEX Exhibitions (The Worldwide Exhibition for Incentive Travel, Meetings and Events)、ECM (European City Marketing)、世界最大級のイベントカンパニーMCI Group、スペインのサステナビリティコンサルティング会社 GUBI consulting が共同で運営し、都市の持続可能な発展を目的に活動している。

GDS-Index の活動には、都市の持続可能な発展のための戦略や実践方法のコンサルティングも含まれており、DMO、コンベンションビューロー、コンベンション協会、サプライヤー、クライアントなど多方面のステークホルダーの SDGs のゴール達成に向けた取り組みをサポートしている。GDS-Index は、都市の持続可能な発展の基準となり、また、持続可能な都市となるためのコンサルティングや都市のステークホルダー向けのトレーニング、そういった取り組みに対する表彰を行い、さらには、都市の持続可能な発展の専門家同士の世界的なコミュニティを作っていくことで、業界の変革の動きを作ろうとしている。